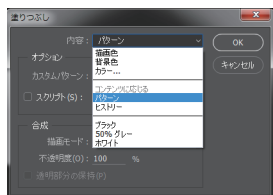


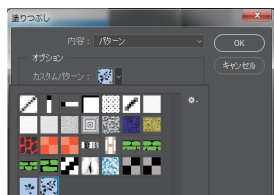
photoshop でスタイル画を描く。

パターンの定義でテクスチャを作成する。

新規ファイルに編集メニューから塗りつぶしを選ぶ。



この時内容をパターンに設定する。



カスタムパターンをクリックするとパターン内に作成したパターンが出てくる。



OKを押すと新規ファイルが作成したパターンで塗りつぶされる。

実はスタイル画の塗りつぶしたい箇所を自動選択ツールや多角形ツール等で選択して直接塗りつぶしも良いのだが新規ファイルにパターンを作成しておけば後からそのパターンを再利用することも出来るのでパターン集としてこの様なテクスチャをストックしておく事をお勧めする！



こちらのスタイル画のスカート内に定義したパターンで直接塗りつぶしてみたい



問題無いといえば問題無いが直接塗りつぶした場合は後から大きさの変更等が出来ない。

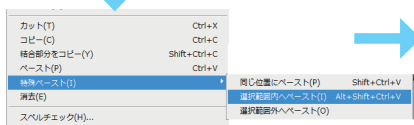
スタイル画の線描きが隙間なく描かれていれば自動選択ツールで一気に入スカート内を選択することが出来る。



自動選択ツールでスカート内をクリックすれば良い！



新規ファイルに作成したパターンを長方形選択ツールで画像全体を選択し編集メニューからコピーする。



次にスタイル画の画像をアクティブにした状態から（スタイル画の画像を手前に出す）編集メニューの特殊ペストの中から選択範囲内へペストを選ぶとスカートの内側のみに画像が入る。



イメージメニューの色調補正から色相彩度で色味を変えてみた。

更に、覆い焼き焼きこみツールで陰影を付けた。

トーンを保護にチェックマークが付いていると余り陰影が付かない場合があるのでその時は外す。

